

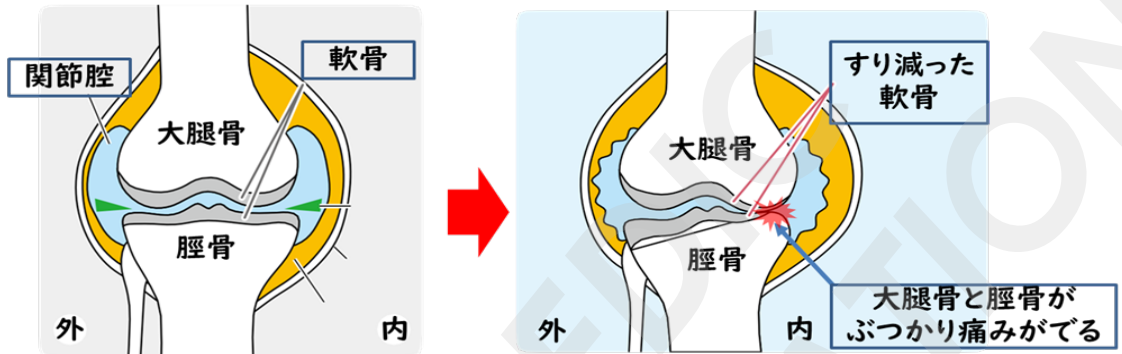
へんけいせい

かんせつしょう

変形性ひざ関節症

こんな病気

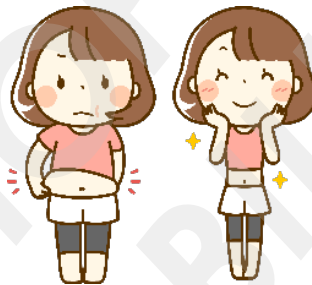
ひざ関節は、大腿骨と脛骨をつなぐ関節です。加齢や体重増加により、関節に炎症や痛みが生じます。



治療法



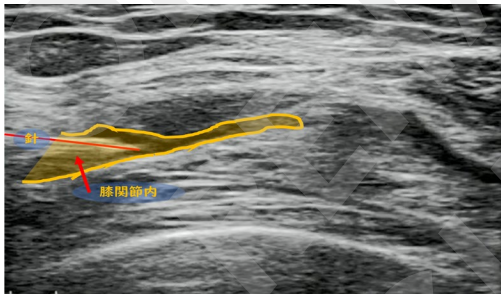
抗炎症薬
痛みを軽減します



減量
関節への負担を減らします



リハビリ
筋力強化を行い、関節への負担を減らします



膝関節内注射
エコーを使用して、正確に関節内に注射を行います



手術
主に人工ひざ関節置換術を行います

ご不明な点があればお気軽にご質問ください

*このパンフレットの無断転載・使用を禁止します



岸マ整形外科
リハビリテーション
クリニック



HPはコチラ

よくある質問

Q1:水を抜くと癖になるのでしょうか？

違います。膝に炎症が起こっている間は、水を抜こうと抜くまいと水がたまります。抜いた後にたまるのは、炎症が続いているからです。

ヒアルロン酸にも弱いながらも、炎症を抑える効果があります。

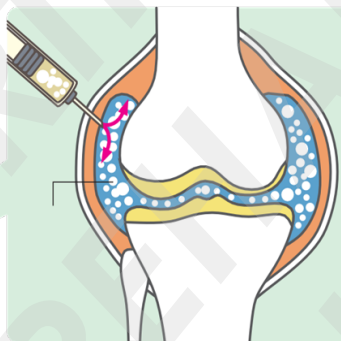
変形の程度にもよりますが、ヒアルロン酸を続けると水はたまりにくくなります。

Q2:いつまでヒアルロン酸注射を続けるのでしょうか？

基本的に**ずっと**続けられた方がいいと思います。

理由は、注射をやめるとしばらく調子がよくても、**3-4ヶ月**すると痛みが再発するからです。その間、軟骨は少しずつすり減ります。1年おきに画像を撮像すると少しずつ悪化していることが多いです。

進行を抑え、将来的に手術を避けるには、ヒアルロン酸注射を続けた方がいいと思います。



Q3:CMのコンドロイチンは効果がありますか？

ありません。医学的に関節を保護できると認められているのは、関節内へのヒアルロン酸注射だけです。進行を抑えるには、ヒアルロン酸注射がもっともよい方法です。